

製品名: PRKACA マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81363**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000
分子量	40.6kDa

抗原情報

遺伝子名	PRKACA
別名	PKACA
遺伝子 ID	5566.0
SwissProt ID	P17612
免疫原	大腸菌で発現したヒト PRKACA (AA: 1-120) の精製された組み換え断片。

背景

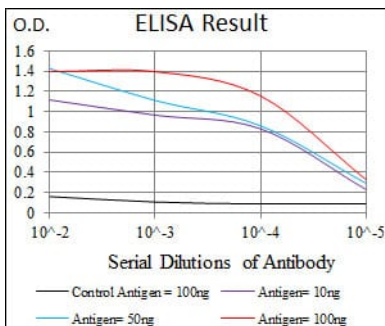
cAMP は、様々な細胞機能にとって重要なシグナル伝達分子です。cAMP は、cAMP 依存性プロテインキナーゼを活性化することでその効果を発揮し、様々な標的タンパク質のリン酸化を介してシグナルを伝達します。不活性型キナーゼのホロ酵素は、2つの調節サ

ブユニットと2つの触媒サブユニットからなる四量体です。cAMPは、不活性型ホロ酵素を、4つのcAMPに結合した調節サブユニットと2つの遊離単量体触媒サブユニットからなる二量体に解離させます。ヒトでは、4つの異なる調節サブユニットと3つの触媒サブユニットが同定されています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、Ser/Thrプロテインキナーゼファミリーのメンバーであり、cAMP依存性プロテインキナーゼの触媒サブユニットです。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されています。

研究分野

MAPKシグナル伝達経路

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);